

SMBCVC&SMBC ミートアップ “リバーСПitch交流会”

～ センシング技術／電子部品 ～

リーディングカンパニー × 製造業領域スタートアップ

- SMBCグループでは「環境」、「DE&I・人権」、「貧困・格差」、「少子高齢化」、「日本の再成長」の5つを、重点的に取り組むべき課題として定め、10のゴールおよび重要指標（KPI）を設定の上、社会的価値の創造に向けた取組を推進しています。
- 今回はその中でも「日本の再成長」のゴールと設定しております“企業のビジネスモデル変革支援、イノベーション創出・新たな産業の育成、DXを活用した省力化・省人化等の経営改善”へ向けた“リバーСПitch交流会”を開催いたします。

日時 2026年 7月 15日（水） 15:00～17:45（開場14:30） **申込期限** 2026年6月26日（金）

会場 グラングリーン大阪（北館）JAM BASE 7階 HOOPSLINK KANSAI

参加費・無料

開催方法 来場（定員50名） **主催** SMBCベンチャーキャピタル株式会社、株式会社三井住友銀行

プログラム（予定）※

開会挨拶	15:00	SMBCベンチャーキャピタル株式会社 常務取締役 荒井 隆志
<第1部>		
講演①	15:05 (20分)	製造業の“複合価値化”を共に捉えるCVC 株式会社 キーエンス キーエンスベンチャーズ 責任者 井上 泰平 氏
講演②	15:25 (20分)	技術開発に伴走するオープンイノベーション ～世界を変える挑戦に、分析・計測という味方を～ 株式会社 堀場製作所 グループ戦略本部 経営企画室 室長 宮地 宏至 氏
講演③	15:45 (20分)	村田製作所のDXの現在地、AIで駆動する知識創造モデルの実践と課題 株式会社 村田製作所 上席執行役員 経営DX本部 本部長 須知 史行 氏
***	16:05	休憩（10分）
<第2部>		
講演④	16:15 (10分)	動画をアップロードするだけで作業のムダがわかる「作業分析AI Ollo Factory」 株式会社 Ollo 事業開発部 リーダー 小松 慎吾 氏
講演⑤	16:25 (10分)	量子コンピューティング・数値最適化・AIを駆使したビジネス課題の解決 株式会社 Quanmatic 代表取締役 Chief Technology Officer 武笠 陽介 氏
講演⑥	16:35 (10分)	製造現場の人手不足を支える新しい労働力「LexxMoMa」 株式会社 LexxPluss VP of Finance 永瀬 智之 氏
事務局	16:45	諸事項説明
閉会挨拶	16:50	株式会社 三井住友銀行 スタートアップ推進部 部長 松田 岳大
<第3部>		
名刺交換会 及び 個別面談	17:00	▶ 各ブースにて名刺交換会（事前予約不要） ▶ 登壇企業との個別面談*（事前予約要 / 1社・15分） * 面談企業：株式会社キーエンス、株式会社堀場製作所、株式会社村田製作所
閉会	17:45	終了（最終18:00）

※各講演のテーマ 及び 内容については予告なく変更となる場合がございます。また、予定時刻は前後する場合がございます。
 ※個別面談*に関しまして、ご応募多数となった場合、ご面談いただけない可能性がございます。予めご承知おきください。

株式会社 キーエンス

◆ 基本情報	◆ 事業概要
〔本社所在地〕 大阪市東淀川区 東中島1-3-14 〔URL〕 https://www.Keyence.co.jp 〔設立〕 1974年5月	当社は、世界中の製造現場で“まだ言葉になっていない課題”を掘り起こし、それを商品という答えに変換してきた企業です。 自社開発・直接販売の仕組みを通じ、お客様の現場で起きている変化を誰よりも早く、深く知るところを成長の核としてきました。 現場の課題を“見つける力”と“解く力”を両立させてきた50年の歩みが、いまのキーエンスをかたちづくっています。

◆ 発信テーマに関する取組、サービス、技術開発 等

〈テーマ〉製造業の“複合価値化”を共に捉えるCVC

製造業は、ハードウェア単体の価値から、ソフトウェア・データ・AIを組み合わせた複合価値の提供へと構造的に転換しつつあります。同時に現場では、活用されていない構造化・非構造化データが大量に滞留し、それを設計・開発業務の高度化や熟練技能の継承といった製造業の課題に、どう活かしていくかが問われています。

キーエンスベンチャーズは、こうした技術と現場の両面の変化を捉えるため、自社単独では十分に追いきれない領域でスタートアップとの共創を進めています。

投資という関わり方を通じて、変化の最前線で起きていることを深く共有し、お客様に届ける価値の種を共に育てていく活動です。

◆ 連携を希望するパートナー像

【関心領域】

- モノの価値を測る・見極める技術の進化
— 次世代センシング・計測・検査
- 現場の知と判断を拡張する AI・ソフトウェア
— 省人化、熟練技能継承、意思決定支援
- 設計・開発・生産をつなぐ情報流通の再設計
— 非構造化データ活用、設計DX、ナレッジ基盤
- 製造業のサービス化・データ事業化
— SaaS、プラットフォーム、データビジネス

【パートナー像】

- PoCや技術交流を通じた密な連携ができる企業
- ものづくり、FAの現場理解・課題理解のある企業
- キーエンスと相補的な技術・ドメインを持つ企業

株式会社 堀場製作所

◆ 基本情報	◆ 事業概要
〔本社所在地〕 京都市南区吉祥院 宮の東町2 〔URL〕 https://www.horiba.com/jpn/ 〔設立〕 1953年1月	HORIBAは「分析・計測機器」の総合メーカーとして、あらゆる最先端市場へ「はかる」技術を提供することで、世界中のものづくりを支え、新しい未来づくりに貢献しています。 他社とは一線を画するレベルにまで昇華させたコア技術やこれまでの知見と人脈を活かし、3つの注力フィールドにおける事業展開を推進。 日々変化する市場ニーズに対して、独自のソリューションを提供しています。

◆ 発信テーマに関する取組、サービス、技術開発 等

〈テーマ〉技術開発に伴走するオープンイノベーション ～世界を変える挑戦に、分析・計測という味方を～

新しい市場を生み出すスタートアップの挑戦に伴走し、分析・計測ソリューションを通じて、その立ち上げプロセスを推進したいと考えています。

事業創出の現場で共に価値を創出していきます。

◆ 連携を希望するパートナー像

- ✓ 赤外線計測、流体制御、粒子計測、分光分析、液体計測につながるの分析・計測技術を持つスタートアップ
- ✓ 最先端の技術や材料を開発しているスタートアップ
- ✓ アップサイクル、エネルギー回収、廃棄物処理（例：無害化・減容化）等、独自のプロセスを持つスタートアップ

< 第1部 > 登壇企業のご紹介（予定）

株式会社 村田製作所

◆ 基本情報	◆ 事業概要
〔本社所在地〕 京都府長岡京市 東神足1-10-1 〔URL〕 https://www.murata.com/ 〔設立〕 1950年12月	当社は、最先端の技術、部品を創出する総合電子部品メーカーです。 「Innovator in Electronics」をスローガンに掲げ、豊かな社会の実現を目指しています。 材料開発から製品設計、製造までを一貫して行う垂直統合型事業運営に特徴があり、 海外売上高比率が90%を越えるグローバル企業です。

◆ 発信テーマに関する取組、サービス、技術開発 等

<テーマ> 村田製作所のDXの現在地、AIで駆動する知識創造モデルの実践と課題

AIをツールとして導入するだけでは競争優位にはつながりません。総合電子部品メーカーとして保有する知的資産を競争優位に転換するプロセスにAIを組み込み、いわば経営のOSを再構築することが当社の取り組みのテーマです。

個の力を組織の力につなげるために対話の質を高める、人に宿っている暗黙知を組織力に転換する、そしてAIと人が協働して価値創造する。当然効果的にテクノロジーを実装するという側面もありますが、本質は変革推進だと捉えています。当社の取り組みと現在直面している課題についてご紹介します。

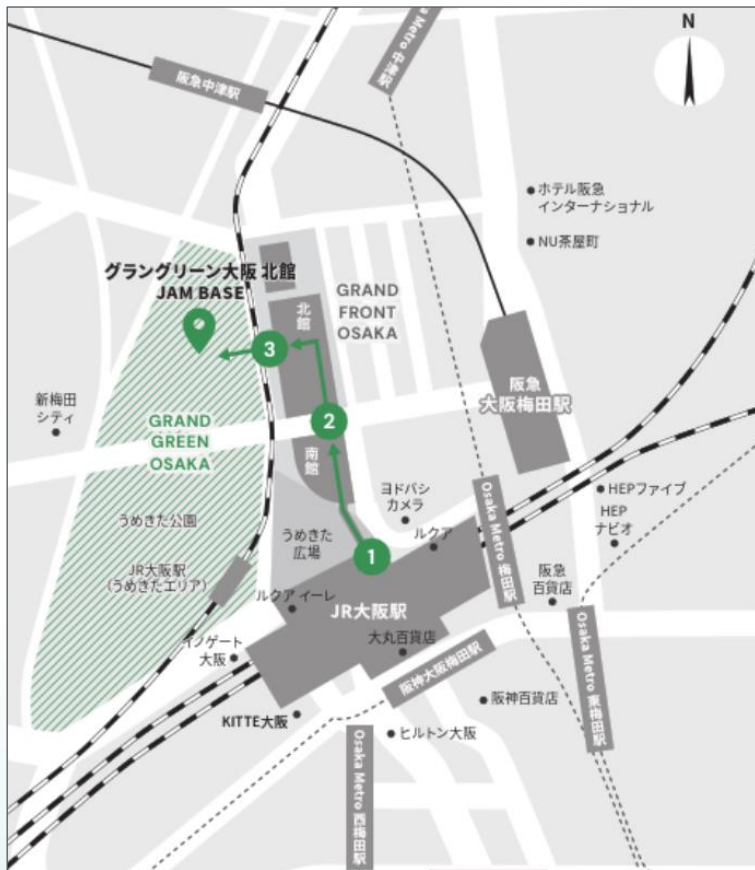
◆ 連携を希望するパートナー像

- ✓ 下記のテクノロジーを開発、展開している企業様
 - ・ 非構造化データの構造化、組織知化に資するテクノロジー
 - ・ コミュニケーションの質の向上に資するテクノロジー
 - ・ フィジカルAI/ロボティクス
 - ・ 量子コンピューティングによる最適化計算
- ✓ AIによる組織力開発の取り組みを推進されている会社様 等

< 第2部 > 登壇企業のご紹介（予定）

企業名	テーマ・概要
株式会社 OIlo 〔URL〕 https://ollo.jp/ 〔設立〕 2019年2月	動画をアップロードするだけで作業のムダがわかる「作業分析AI OIlo Factory」 私たちは、作業分析AI『OIlo Factory（オロファクトリー）』を開発・提供している東京大学 松尾研究室発 AI スタートアップです。 『OIlo Factory』は 工場で撮影した作業映像をアップロードするだけで、「手順書作成」「改善提案」「ベテランと新人の比較」「リアルタイム異常検知」を自動化し、作業の標準化・習熟定着・ミス防止まで幅広くサポートする製造業特化の作業分析AIです。 大手自動車メーカーにも導入され、世界30カ国 5,000現場以上でカイゼンをサポートしています。 〔本社所在地〕 東京都文京区本郷2丁目38番16号 いちご本郷三丁目ビル 703
株式会社 Quanmatic 〔URL〕 https://quanmatic.com/ 〔設立〕 2022年10月	量子コンピューティング・数理最適化・AI を駆使したビジネス課題の解決 Quanmatic は、量子コンピューティングと数理最適化を組み合わせ、従来の計算では解けなかった産業課題に答えを出すスタートアップです。 量子・古典ハイブリッド技術の活用で、サプライチェーン、物流、公共インフラなど、意思決定の複雑さが増す領域の現場で使われ続けるソリューションを届けます。 産官学のエコシステムと連携しながら、量子計算技術を特定産業の標準的な意思決定ツールへと定着させることを目指しています。 〔本社所在地〕 東京都新宿区早稲田町27 早稲田大学40号館 605号室
株式会社 LexxPluss 〔URL〕 https://lexxpluss.com/jp/ 〔設立〕 2020年3月	製造現場の人手不足を支える新しい労働力「LexxMoMa」 LexxPluss（レックスプラス）は、「自律的産業インフラを構築する」をミッションに、物流業・製造業の課題解決を目指すスタートアップです。 製造現場が直面する深刻な人手不足に対し、LexxPluss は「新しい働く力」として、国内大手メーカーと共同開発した自律移動型ロボットアーム「LexxMoMa（レックスモマ）」を提案します。 本セッションでは、従来人が行っていたワーク設置作業を代替し、「人以上の生産性」を実現しつつある導入事例を紹介します。 〔本社所在地〕 東京都大田区平和島6-1-1 東京流通センター センタービル 829号室

<会場アクセス>



➤ グラングリーン大阪（北館）JAM BASE 7階 HOOSLINK KANSAI

【住所】大阪市北区大深町6番38号
(JR大阪駅より徒歩約10分)

- ・ JR大阪駅 中央北口 アトリウム広場より、2階連絡デッキを通過
- ・ グランフロント大阪 南館2階から 北館へ移動
- ・ グラングリーン大阪 北接続ブリッジを通過
- ・ 北接続ブリッジから ショップ街を通過して、エレベーターにて JAM BASE 7階（区画7-A）へ



<参加申込要領>

➤ 事前のお申込みが必要となります

- ・ 来場のお申込は、1社/団体につき2名様までとさせていただきます。
- ・ 先着順での受付とさせていただきます、定員（50名）を超えるお申込があった場合には、まことに申し訳ございませんが、ご参加をお断りする場合がございます。
- ・ 以下 URLより「**セミナー申込フォーム**」にログインいただき、必要事項を入力の上、2026年 6月 26日（金）までにお申込みください。

※切：6月26日（金）

<https://globalinfo.smbc.co.jp/area/cl/24710/F3P353H7ci0D/M?S=lc1a0l>

ご希望の会場・日程を
お選び下さい【必須】

☒ 大阪 7月15日（水）15：00 - 17：45 グラングリーン大阪（北館）JAM BASE 7階
 HOOSLINK KANSAI
 ⇒ [セミナー会場URL](#)

こちらを必ずチェック（クリック）の上、
ご入力をお願いいたします。

ご案内元団体名をお選び下さい【必須】

▼ 選択して下さい



- ・ セミナー申込完了後、受付完了メールが送信されます。

<ご留意事項>

- ・ 各プログラムの講演者及びテーマについては、予告なく変更させていただく場合や、各プログラムの進行によっては予定時刻が前後する場合がございます。予めご了承ください。
- ・ お申込みいただきましたお客さまの情報は、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、株式会社三井住友銀行 並びに 登壇企業各社において共有の上、適切に管理し、本交流会の運営 及び 今後のセミナーのご案内等、情報提供業務のために利用させていただきます。

本交流会に
関するお問合せ

SMBCベンチャーキャピタル株式会社 投資戦略部：倉持（e-mail）kuramochi@smbc-vc.co.jp
 株式会社三井住友銀行 法人戦略部：金坂（e-mail）Kanesaka_Takahiro@rk.smbc.co.jp
 株式会社三井住友銀行 スタートアップ推進部：小島（e-mail）Kojima_Kentaro@dn.smbc.co.jp